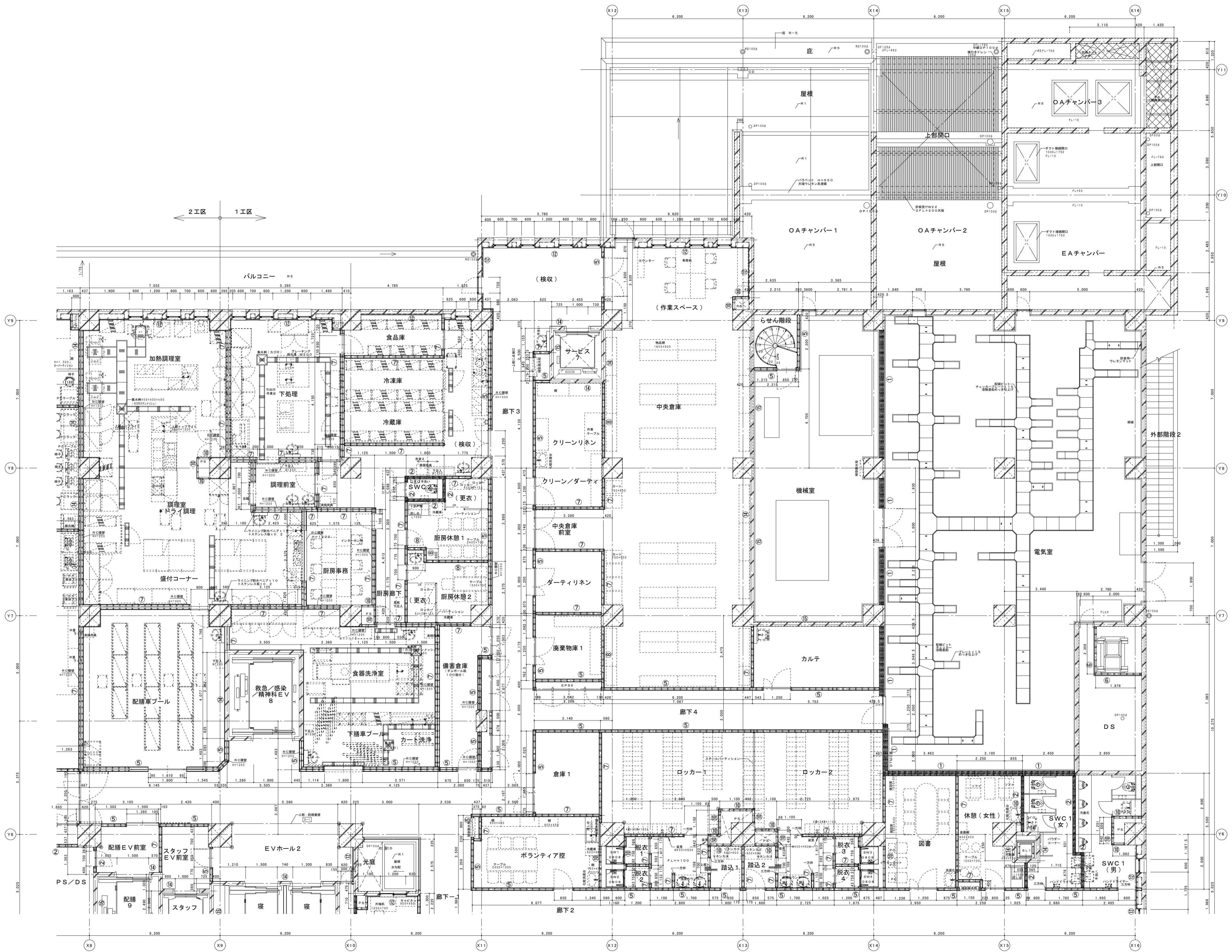
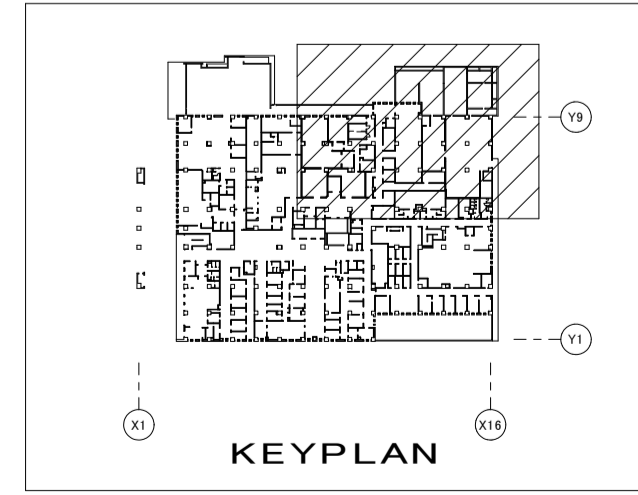


着工	平成 23年 3月 31日	完成図 意-034	施工者 建築 1工区	(株) 園場組 (株) 古波蔵組 大成土建(株) 特定建設工事共同企業体	施工者 建築 2工区	(株) 園場組 (株) 古波蔵組 大成土建(株) 特定建設工事共同企業体	設計者 山下・総合計画 設計共同企業体 代表者: (株) 山下設計 (東京都知事958号) 構成員: (株) 総合計画設計 (沖縄県知事114-1058号)	代表 設計者 担当 設計者	一級建築士 第215022号 藤田 衛 印 一級建築士 第269381号 大塚三幸 印	工事名称 沖縄県立新宮古病院施設整備工事 (建築工区)	図面名称 2階平面図	縮尺 A1 S:1/150 A3 S:1/300	図面番号 (通し番号) A-34 (種類番号) 4-4
竣工	平成 25年 2月 28日												

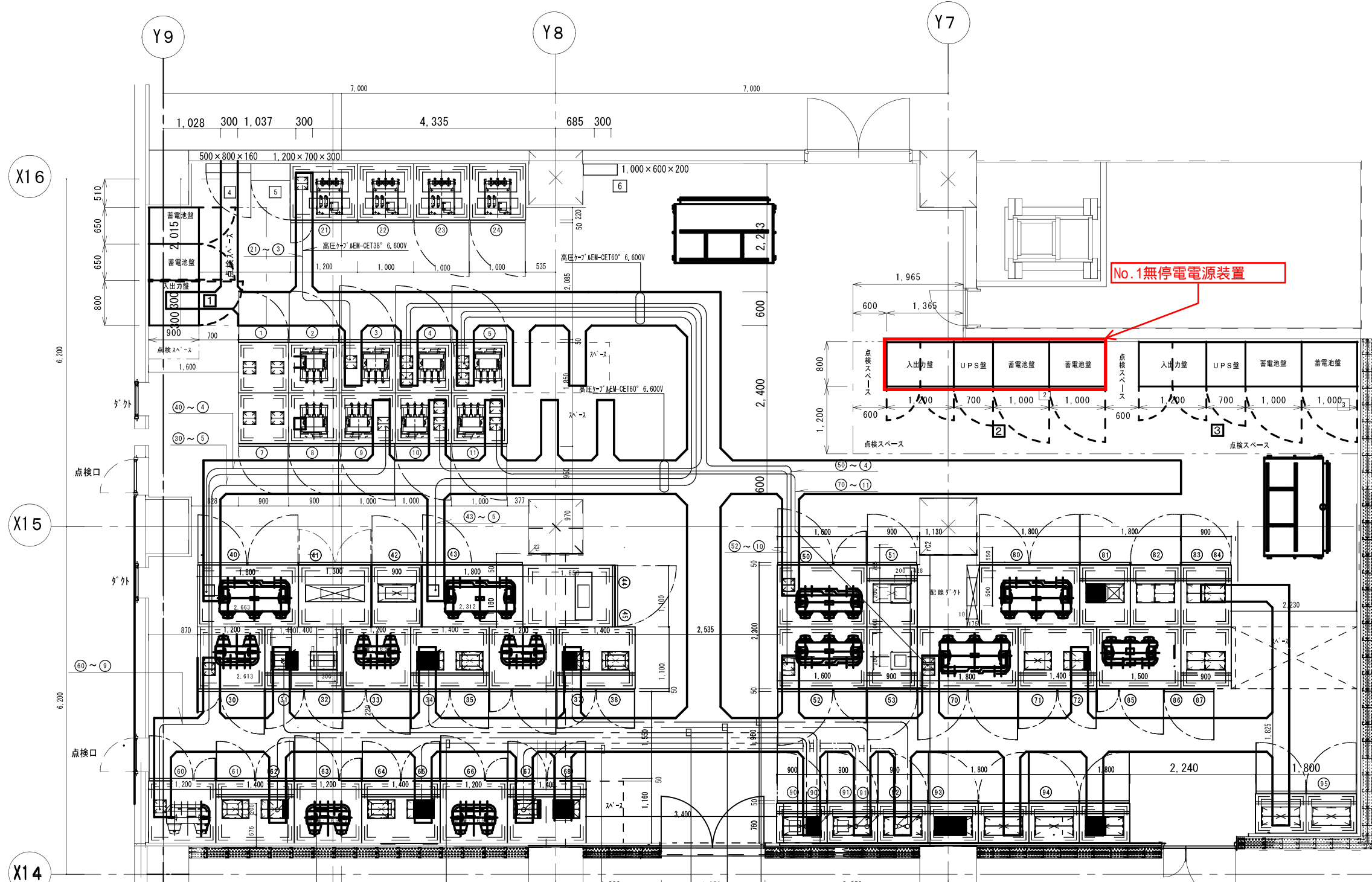


- 凡例
- RC壁凡例
  - LGS壁凡例
  - ① GB-F121+GB-H19.5(両面)+GW150(耐火・遮音構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-0197  
遮音構造認定番号:SO1-0113
  - ② GB-R112.5+GB-H19.5(両面)+GW150(耐火・遮音構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-0200  
遮音構造認定番号:SO1-0112
  - ③ GB-F115+GB-F115(両面)・・・(耐火構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-D174
  - ④ GB-F121+GB-H19.5(両面)・・・(耐火構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-0259
  - ⑤ GB-R112.5+GB-H19.5(両面)・・・(耐火構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-0200
  - ⑥ GB-F121+GB-F121(片面)・・・(耐火構造)  
耐火構造認定番号:FP060NP-0007
  - ⑦ GB-R112.5+GB-H19.5(両面)
  - ⑧ GB-R112.5+GB-R19.5(両面)
  - ⑨ GB-R112.5+GB-H19.5+GB-S112.5(両面)
  - ⑩ GB-R112.5+GB-H19.5(片面・天井)
  - ⑪ GB-R112.5+GB-R19.5(片面・天井)
  - ⑫ 乾式軽量ブロック下地+GB-R112.5+GB-H19.5(片面・天井)
  - ⑬ 乾式軽量ブロック下地+GB-R112.5(片面・天井)
  - ⑭ コンクリート打ち放し+EP-2
  - ⑮ コンクリート打ち放し
- ※ 壁番号  
C:壁番号を記した部分は、(天井)までとする。  
記し番号のGB-R112.5は  
両面とも上部ラフまでとする。  
S:壁番号を記した側の2枚の間に 遮音シート10.9を張り入れる。  
N:壁番号を記した側に 断熱2.0付GB-R112.5を張り入れる。  
NS:壁番号を記した側に 断熱3.0付GB-R112.5を張り入れる。  
※ 特別な仕様 縦型軽量下地(LGS)は、  
※ 高さより65型(4000)を使用する。  
※ 90型(4000-4500)・100型(4500-)を使用する。  
※ 構造の仕様は90型を使用する。  
※ 特別仕様 LGS+GB-R19.5は、上部ラフまでとする。  
※ 特別仕様 縦型軽量下地(LGS)は、天井+150までとする。  
※ 耐火仕様は、全周面に耐火地を設ける。  
※ (認定工法による)  
※ 遮音仕様は、軽量鋼製下地は、千鳥配置とする。  
※ (認定工法による)  
※ 遮音仕様は、遮音シートを貼った下地とする。  
※ 全周面に遮音用のシールを設ける。  
※ 遮音のGWは、24kg/m<sup>2</sup>・50mm厚とする。  
※ 室内土台の下地にCG-Cの取付がある場合は、  
記した側のGB-RをGB-Sと張り替える。  
※ 厨房・浴室等の床は、LGS壁は、上記下地の上に  
珪藻土系床材16を貼付する(目地シール)。  
※ (壁の仕上げは、LGS壁下地の位置を調整して壁の厚さに合わせる。)  
※ 上記の(天井)部分は、天井+150までとする。

- 手摺凡例 (階段部分を除く)
  - A 手摺(2段)
  - B 手摺(1段)
  - C 縦型手摺(L=900)
  - コーナーガード凡例 特記なき部分にCG(a)とする
  - a コーナーガード H=天井まで
  - b コーナーガード H=2040
  - c コーナーガード H=2000
  - d コーナーガード H=2000
- 消火器ボックス設置位置凡例
- ▲ 特記なき部分  
一方枠:クワトロ系昇降型材 H=天井まで  
三方枠:クワトロ系昇降型材 H=2,100



着工	平成 23年 3月 31日	完成図 意-065	施工者 建築 1工区	(株)園場組 (株)古波蔵組 大成土建(株) 特定建設工事共同企業体	施工者 建築 2工区	(株)園場組 (株)古波蔵組 大成土建(株) 特定建設工事共同企業体	設計者 山下・総合計画 設計共同企業体 代表者:(株)山下設計(東京都知事958号) 構成員:(株)総合計画設計(沖縄県知事114-1058号)	代表 設計者 一級建築士 第215022号 大屋三幸 印 一級建築士 第269381号	工事名称 沖縄県立新宮古病院施設整備工事 (建築工区)	工事場所 宮古島市平良字下里南原427番1	図面名称 2階 平面詳細図 3	縮尺 A1 S:1/100 A3 S:1/200	完成年度 平成24年度	(通し番号) A-65	(種類番号) 7-7
竣工	平成 25年 2月 28日														
竣工	1工区	2工区					作成日	平成 年 月 日	検印	施工	沖縄県病院事業局				



No.1 無停電電源装置

電気室配置図ビット内ケーブル配線図

NO.	盤機器名称
①	高圧引込盤 No.1
②	高圧受電盤 No.1
③	高圧き電盤 No.1
④	高圧き電盤 No.2
⑤	高圧き電盤 No.3
⑦	高圧引込盤 No.2
⑧	高圧受電盤 No.2
⑨	高圧き電盤 No.5
⑩	高圧き電盤 No.6
⑪	高圧き電盤 No.7
⑫	高圧コンデンサ盤 No.1
⑬	高圧コンデンサ盤 No.2
⑭	高圧コンデンサ盤 No.3
⑮	高圧コンデンサ盤 No.4
⑯	一般電灯盤 No.1 TR盤
⑰	一般電灯盤 No.1 MCCB盤1
⑱	一般電灯盤 No.1 MCCB盤2
⑲	一般電灯盤 No.2 TR盤
⑳	一般電灯盤 No.2 MCCB盤1
㉑	一般電灯盤 No.2 MCCB盤2
㉒	一般電灯盤 No.3 TR盤
㉓	一般電灯盤 No.3 MCCB盤1
㉔	一般電灯盤 No.3 MCCB盤2
㉕	一般動力盤 No.1 TR盤
㉖	一般動力盤 No.1 MCCB盤1
㉗	一般動力盤 No.1 MCCB盤2
㉘	一般動力盤 No.2 TR盤
㉙	一般動力盤 No.2 MCCB盤1
㉚	一般動力盤 No.2 MCCB盤2
㉛	放射線動力盤 No.1 TR盤
㉜	放射線動力盤 No.1 MCCB盤
㉝	放射線動力盤 No.2 TR盤
㉞	放射線動力盤 No.2 MCCB盤
㉟	保安電灯盤 No.1 TR盤
㊱	保安電灯盤 No.1 MCCB盤1
㊲	保安電灯盤 No.1 MCCB盤2
㊳	保安電灯盤 No.2 TR盤
㊴	保安電灯盤 No.2 MCCB盤1
㊵	保安電灯盤 No.2 MCCB盤2
㊶	保安電灯盤 No.3 TR盤
㊷	保安電灯盤 No.3 MCCB盤1
㊸	保安電灯盤 No.3 MCCB盤2
㊹	保安動力盤 TR盤
㊺	保安動力盤 MCCB盤1
㊻	保安動力盤 MCCB盤2
㊼	非常・保安動力盤 TR盤
㊽	非常・保安動力盤 MCCB盤1
㊾	非常・保安動力盤 MCCB盤2
㊿	非常・保安動力盤 MCCB盤3
1	非常・保安動力盤 MCCB盤4
2	非常電灯盤 TR盤
3	非常電灯盤 MCCB盤1
4	非常電灯盤 MCCB盤2
5	DT-1保安電灯盤
6	DT-2保安電灯盤
7	DT-3保安電灯盤
8	DT-4保安動力盤
9	DT-5保安動力盤
10	DT-6保安動力盤
11	直流電源装置
12	無停電電源装置 No.1
13	無停電電源装置 No.2
14	接地端子盤 ET-1
15	絶縁監視装置
16	システム盤

自	幹線NO	ケーブル	至る
保安電灯NO1	L G116	EM-CET150×2	DT-1(保安電灯盤)

自	幹線NO	ケーブル	至る
保安電灯NO2	L G213	EM-CET150×2	DT-2(保安電灯盤)

自	幹線NO	ケーブル	至る
保安電灯NO3	L G313	EM-CET250	DT-3(保安電灯盤)

自	幹線NO	ケーブル	至る
一般電灯NO3	L 313	EM-CET250	DT-3(保安電灯盤)

自	幹線NO	ケーブル	至る
一般電灯NO2	L 212	EM-CET150×2	DT-2(保安電灯盤)

自	幹線NO	ケーブル	至る
一般電灯NO1	L 116	EM-CET150×2	DT-1(保安電灯盤)

竣工 平成23年 3月31日 竣工 平成25年 2月28日 監理 山下・総合計画 設計共同企業体 施工 1 2 3	<b>完成図 電-13</b> 施工者 三協電気工事株式会社 マエダ電気工事株式会社 株式会社バイオニア 特定建設工事共同企業体	施工者 大和電気株式会社 下地島空港施設株式会社 株式会社なみ電気 特定建設工事共同企業体	施工者 日進電気土木株式会社 南宮古電水土木株式会社 南松宮開発株式会社 特定建設工事共同企業体	設計者 山下・総合計画 設計共同企業体 代表者: (株)山下設計 (東京都知事 958号) 構成員: (株)総合計画設計 (沖縄県知事 114-1058号) 代表 一級建築士 藤田 衛 第215022号 担当 一級建築士 斎藤 一彦 第21444号 設計者 第21444号	工事名称 沖縄県立新宮古病院施設整備工事(電気工区) 工事場所 宮古島市平良字下里南原427番1 施工者 沖縄県病院事業局 完成年度 平成24年度	図面名称 電気室配置図ビット内ケーブル配線図 縮尺 S=1/400 図面番号 (通し番号) E-13 (種別番号) 3-6
--	--	--	---	---	--	--

無停電源装置 仕様書・・・

1. 設備概要

- 本装置は医療用設備に対して無停電かつ安定した電力を供給するための無停電源装置である。
- UPSは出力容量=50kVA×1台の運転とし、全負荷容量は50kVAとする。
- コンバータ、インバータはIGBTによるPWM制御方式とする。
- 運転方式は、常時UPSのコンバータ/インバータを通して負荷側に電力を供給し、停電等時には蓄電池からインバータを通して負荷側に電力を供給する常時インバータ給電方式とする。
- インバータの故障時および負荷側の過電流時にはバイパス電源側へ無断切り換えを行う。
- 停電対策用の蓄電池は、停電補償時間=10分間の制御弁式据置鉛蓄電池とする。
- 交流入力の変電時に交流入力側(商用電源および自家発電電源)への衝撃を軽減するソフトスタート機能を有すること。
- UPS本体の保守時等にも負荷側への電源供給が継続できるように入出力盤に保守バイパス回路を構成すること。

2. システム構成 (1ユニット当たり)

- 50kVA UPS装置 ..... × 1面
- 蓄電池盤 ..... × 2組
- 入出力/出力TR盤 ..... × 2面
- 各機器の搬入・据置・調整工事 ..... × 1式

3. 適用規格

- 日本工業規格 (JIS)
- 日本電機工業会規格 (JEM)
- 電気学会電気規格調査会標準規格 (JEC)
- 日本蓄電池工業会規格 (SBA)
- 電気設備技術基準
- 消防法
- その他関連法規

4. 機器仕様

- UPS
  - 定格出力容量 50kVA
  - 交流入力
    - 相数 三相3線
    - 定格電圧 210V
    - 電圧変動範囲 ±10%
    - 定格周波数 60Hz
    - 周波数変動範囲 ±5%
  - 直流入力
    - 定格電圧 401.4 V
    - 電圧変動範囲 ± 1.5%
  - 交流出力
    - 相数 三相3線
    - 定格電圧 210V
    - 電圧精度 ±1%以内
    - 定格周波数 60Hz
    - 周波数精度 ±0.01%以内 (バイパス非同期運転時)
    - 定格負荷率 0.9 (遅れ)
    - 電圧波形歪率 2.0%以下 (線形負荷時) 5%以下 (非線形負荷時)
    - 過渡電圧変動 ±5%以下 (負荷急変0→100%時) ±5%以下 (停電・復電時) ±5%以下 (出力切換)
    - 過渡変動回復時間 50ms以内
    - 電圧不平衡率 ±2.0%以下 (負荷不平衡率100%にて)
    - インバータ過負荷耐量 125%10分、150%1分

e. 出力切換え機能

- インバータはバイパス電源と同期して運転する。
- インバータ等が故障した場合、バイパス電源側へ自動的に無断切り換え(復帰)は自動とする。
- 負荷側過電流時には、バイパス電源へ自動的に無断切り換え(同期時)にて切り換え、電流が定格値以下に低下すると自動的にインバータ側へ無断切り換え(復帰)を行う。

(2) 蓄電池

- 形式 制御弁式据置鉛蓄電池 (MSE長寿命型)
- 容量 150Ah/10HR (製造者標準)
- セル数 180セル (製造者標準)
- 収納方式 キュービクル
- 期待寿命 13~15年 (+25℃にて)
- 容量算出条件
  - 負荷容量 50kVA
  - 負荷率率 0.9 (遅れ)
  - 停電補償時間 10分間
  - 温度 +25℃
  - 放電終止電圧 製造者標準

(3) 入出力/出力TR盤

- 相数・電圧(入力) 三相3線・210V (UPS出力)
- 主な収納機器
  - 出力変圧器(乾式)
    - 容量 50kVA
    - 一次電圧 210V
    - 二次電圧 210/105V×2
    - 単線系統図による。
  - 配線用遮断器

5. 外部信号接点 (無電圧a接点)

項目	現場盤面	中央監視	備考
インバータ運転	○	○	
蓄電池運転	○	○	
バイパス給電	○	○	
UPS 重故障	○	○	
UPS 軽故障	○	○	
蓄電池電圧低下予告	○	○	

6. 予備品・付属品

- ヒューズ各種 常用数の100%
- その他製造者標準品 1式

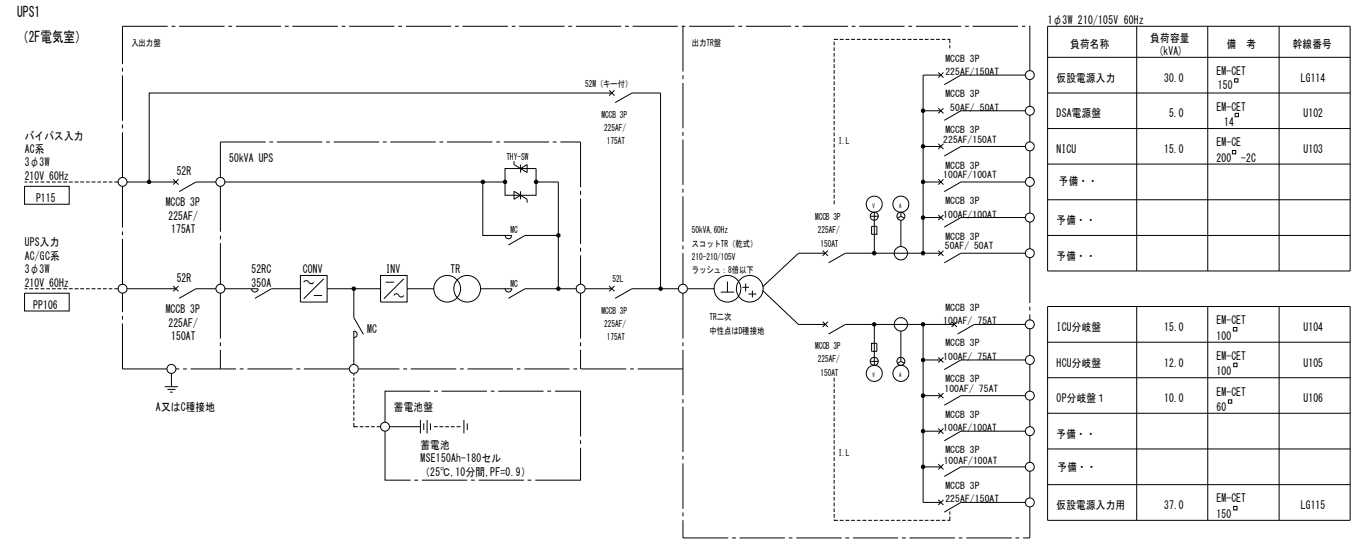
7. その他

- 周囲温度 -10~40℃
- 相対湿度 30~90% (結露なし)
- 標高 1000m以下
- 設置場所 屋内
- 塗装色 2.5Y9/1
- 最大入力容量 61kVA (回復充電時)

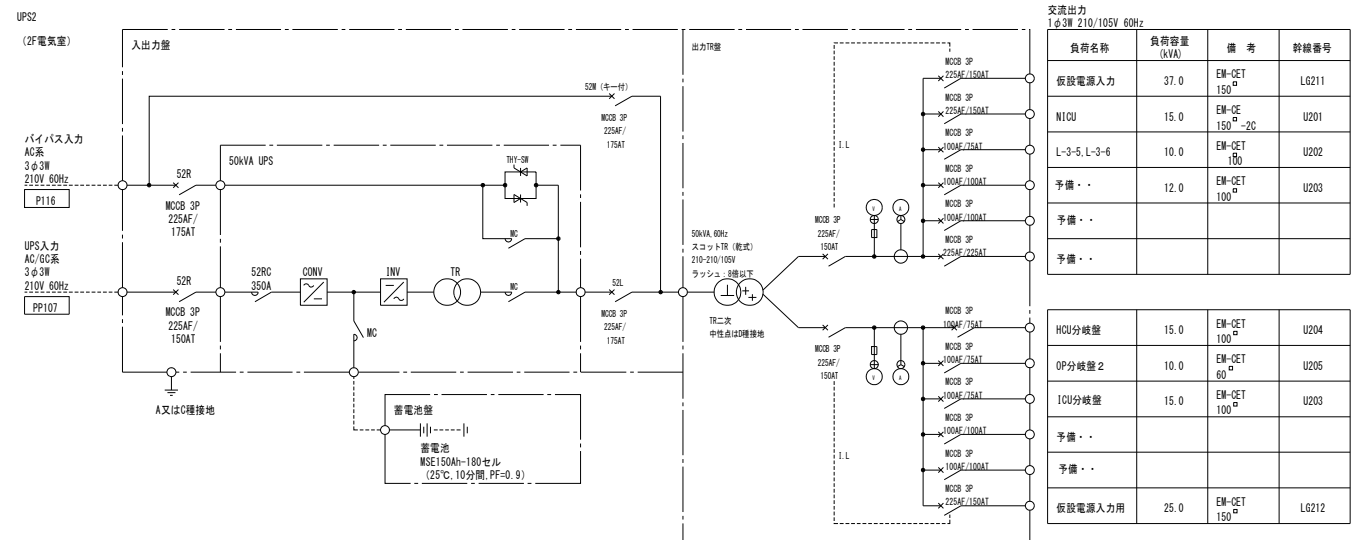
配線表

自	至	ケーブル種別	備考
交流入力	入出力盤	EM-CET 60sq	
バイパス入力	入出力盤	EM-CET 60sq	
蓄電池盤	入出力盤	EM-CED 100sq	
蓄電池盤	入出力盤	EM-CE 5.5sq-2C	
蓄電池盤	UPS	EM-CEE 1.25sq-4C	
UPS	リモートステーション	EM-CPEE-S0.9-20P	
入出力盤	リモートステーション	CPEE-S0.9-1P	
入出力盤	接地極	EM-IE 38sq	
入出力盤	蓄電池盤	EM-IE 38sq	
出力TR盤	接地極	EM-IE 38sq	

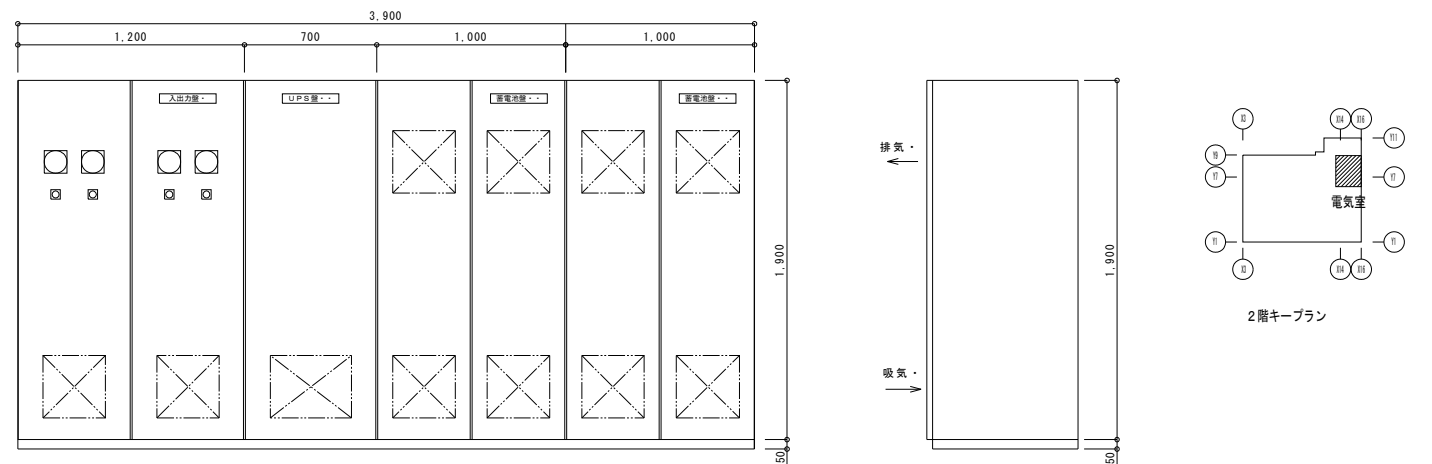
単線系統図



単線系統図



機器外形図



着工	平成23年 3月31日	完成図 電-17	施工者	三協電気工事株式会社 マダダ電気工事株式会社 機バイオニア 特定建設工事共同企業体	施工者	大和電工株式会社 下地島空港施設株式会社 衛いなみ電気 特定建設工事共同企業体	施工者	日進電気土木株式会社 衛宮古電水土木株式会社 衛松宮開発 特定建設工事共同企業体	設計者	山下・総合計画 設計共同企業体 代表者: (株)山下設計 (東京都知事 登録第 558号) 構成員: (株)総合計画設計 (沖縄県知事 114-1059号)	代表	一級建築士 藤田 衛 印 設計者	工事名称	沖縄県立新宮古病院施設整備工事 (電気工区)	図面名称	無停電源設備図	
竣工	平成25年 2月28日		施工者	電 1 工区	施工者	電 2 工区	施工者	電 3 工区	担当	一級建築士 齋藤 一彦 印 設計者	工事場所	宮古島市平良字下里南原427番1	縮尺	N.S(A1) N.S(A3)	図面番号	(通し番号) E-16 (種類番号) 5-1	
監理	山下・総合計画 設計共同企業体	完成図	電 1 7	施工者	電 1 工区	施工者	電 2 工区	施工者	電 3 工区	作成日		施工主	沖縄県病院事業局	完成年度	平成24年度		